

## 《参考》

### 【松本 翔海 (まつもと しょうあ) 選手プロフィール】

#### ○生年月日

2009年8月生まれ 14歳 (八女市立西中学校2年生)

#### ○主な成績

2023年

- ・マイナビ Japan Cup 名古屋大会 BMX フリースタイル・パーク 男子13-15 優勝
- ・マイナビ Japan Cup 横須賀大会 BMX フリースタイル・パーク 男子13-15 優勝
- ・第7回全日本BMX フリースタイル選手権 BMX フリースタイル・パーク 男子13-15 優勝
- ・JFBF PARK 2023 Japan Series Ranking 男子13-15 1位
- ・第2回 BMX FREESTYLE 国際展 13-15 優勝



## 【BMX 競技について】

○BMX 競技は、速さを競う「BMX レーシング」と、パフォーマンスの質を競う「BMX フリースタイル」の2つに分類され、BMX フリースタイルはさらにパーク、ストリート、フラットランドなどに細分化される。BMX フリースタイルの日本での競技人口は1万人以上といわれ、九州では1000人以上、福岡県では500人以上となっている。自転車競技連盟登録は少ないが、競技人口は多い。

#### ○種目の概要

##### ①BMX レーシング

レースは350mのサーキットで行われる。8人の選手が8mの高さに設置されたスタート位置から発進し、大小様々な起伏のあるコースを駆け抜ける。コースのレイアウトによっては、最大5m近くまでジャンプすることもある。

東京2020オリンピック競技大会から正式種目に採用された。



##### ②BMX フリースタイル・パーク

「パーク」と称される様々な形のジャンプ台が設置された広場で行われる。ジャンプしながら宙返りをしたり、自転車をぐるぐると回したり、様々な技の難易度や完成度、技のコンボなどを評価していく。

東京2020オリンピック競技大会で正式種目に採用、中村輪夢選手が5位に入賞。



##### ③BMX フリースタイル・ストリート

この種目の根幹は、「乗ることができる新しい場所を探すこと」。その名の通り、路上で行われる。街にある壁、柵、手すりなどを利用して技を繰り出す。



##### ④BMX フリースタイル・フラットランド

障がい物のない平地で様々な技を魅せる。多くの場合は片方の車輪のみでバランスを取り、繰り出す技の芸術性を競う。

